

2021 年度第 2 回情報教育研究委員会情報専門教育分科会議事概要

I. 日 時：令和 4 年 1 月 28 日（金）17：00～19：00

II. 場 所：Zoom 会議室

III. 出席者：大原主査、須田委員、藤田委員、佐野委員、高田アドバイザー、斎藤アドバイザー、小野アドバイザー、
畑口アドバイザー、光井アドバイザー
（事務局）井端事務局長、野本

IV. 議事内容

1. 新しい価値の創造を目指す PBL 授業の普及・推進方策の行動計画、「サイバーSDGs フォーラム commons」の構想案が提示され、検討が行われた。

- ・ 実現のためには、スピードをどのように確保するかがポイントではないか、工程を決めて進めていきスピード感を持たせたい。
- ・ 優先項目を絞り、目標と接点が合致できるよう、目標に合っている相手で進め始めるべきではないか。
- ・ 誰がどのように構築するのか、つくるイメージで進めていくべきではないか。事業としては、情報専門分科会でモデルの構想案を作成し、産学連携人材ニーズ交流会で検討を行うことになる。また、スピード感を出すために、意欲のある学生を集め、人材ニーズ交流会で検討し、理事会で事業計画として確定させる必要がある。
- ・ フォーラム commons を紹介するためには、ビデオガイドを作成し、案内してはどうか。
- ・ メタバースの環境を取り込むことについて、仮想空間の教室で学ぶイメージを検討してはどうか。または、メタバースの環境としては、ゼロからの構築でなくツールの利用も検討してはどうか（例えば、VRChat、Virbela、cluster、oVice、Unity、Horizon Workrooms など）。来年度の事業計画にメタバースの研究を含めることを検討することにした。
- ・ 構想案は、メタバースの活用と社会的に評価される称号について議論され修正を行った。
- ・ 構想案の概要図について、フォーラム commons とマッチング後のイメージを 2 枚程度でまとめ、次回確認することにした。

V. 今後のスケジュール

次回の委員会は、2 月 1 日 16 時に開催し、概要図の確認を中心に継続検討することになっている。